

須賀川市立義務教育学校「**稲田学園**」学園だより

とう oun
稲雲

第 20 号



令和5年 3月 8日発行

発行者：校長 小貴 崇明

○6年生ありがとう集会～心のこもった楽しい企画～

2月24日(金)、6年間の前期課程を修了し4月から中学生(7年生)になる6年生に、これまで運動会や鼓笛、登校班や縦割り清掃など様々な場面でお世話になってきたお礼をしようと「6年生ありがとう集会」が開催されました。



楽しいゲームやプレゼント贈呈、1～5年生による感謝の歌、鼓笛や登校班、クラブ活動やトマトプロジェクトの引き継ぎなど、後輩たちの心のこもった楽しい企画が進められました。最後には大きなくす玉が割れ、多くの感動とともに集会が終わりました。

○5年生のグループがジュニアSDGs賞を受賞！



5年生のグループが稲田学園で行ってきたドライトマトプロジェクトについてまとめた作品が、「ふくしまジュニアチャレンジ」というコンテストで「ジュニアSDGs賞」を受賞することになり、2月25日(土)に表彰式がありました。

この賞は、世界的な課題に対し子どもの立場から改善を目指す取り組みをたたえる賞で、これまで5・6年生が国際貢献のために、トマトの栽培とドライトマトの販売を続けてきたことをまとめたレポートが評価されたものです。

○文部科学大臣賞授賞式&市長報告会

2月25日(土)、東京オペラシティにて開催された「令和4年度こども音楽コンクール文部科学大臣賞授賞式&記念演奏会」に本校音楽部の9年生3名と顧問が参加してきました。授賞式では、永岡桂子文部科学大臣本人から直接賞状が授与されました。

また、2月27日(月)には、今回の文部科学大臣賞受賞について須賀川市の橋本市長様に直接報告することができました。



○県立高校前期入試終了～9年生27名が挑戦～

3月3日(金)～7日(火)、義務教育期間を終える9年生が最後の大きな壁である進路決定のための県立高校前期選抜試験に挑戦しました。受験した27名は、この日を迎えるまで5教科の勉強はもちろん、面接やプレゼンテーションの練習など、9学年の先生方とともに必死で努力を重ねてきました。合格発表は、3月15日(水)となります。全員合格を祈ってます！

○今年度最後の児童生徒会専門委員会



今年度最後の児童生徒会専門委員会が開かれました。1年間の活動を反省し、よくできたこととうまくいかなかったこと、次年度への引継ぎ事項等を担当の先生と一緒に話し合いました。また、卒業を控える9年生のこれまでの功績を労いました。稲田学園のリーダーとして、立派に活躍してくれた9年生に感謝です。令和5年度には現在の8年生たちがリーダーとなってさらに児童生徒会各委員会の活動を活発にしていってほしいです。

○一輪車教室～こわがらずに乗れたかな？～

昨年度はコロナのために実施できなかった一輪車教室を、2年ぶりに実施しました。2月27日(月)には1～3年生、3月6日(月)には4～6年生が一輪車に挑戦しました。特に初めて一輪車を経験する1,2年生は講師の先生から、一輪車の安全な乗り方についてしっかりと教わった後、すぐ挑戦。先生方に補助してもらいながらよくがんばりました。2年前に乗ったことのある3年生は、先生方の補助が必要ない子も多く、こわがらずに自分で練習に取り組む姿が見られました。



○同窓会入会式～卒業生であることを誇りとして～



2月28日(火)、本校同窓会長様ご臨席のもと、令和4年度稲田学園同窓会入会式を挙行了しました。校長あいさつの後、同窓会長様から9年生36名全員の入会許可とご挨拶をいただきました。稲田学園の子どもたちの活躍が地域の誇り、地域の喜びである

こと、卒業後は夢の実現に向け失敗を恐れず前に進んでほしいと激励していただきました。さらに、同窓会長様より生徒代表に記念品が授与され、最後に入会生代表により稲田学園の卒業生であることを誇りとして努力し成長していきたいと誓いの言葉が発表されました。

★言葉と生きる(20) 「日常が人生をつくる」

最近読んだ新聞記事に、この言葉が載っていました。例えば、私は今こうやってパソコンを打って学園だよりを作製しています。校長室の外から私がパソコンを打つ姿を見て子どもたちが「さようなら！」と下校していきました。そんな何気ない風景や作業、その日あった電話や同僚との会話などが、私の日々のストーリーを作っていきます。そのストーリーを背景として私の感性や考え方、態度や価値観が形成され、明日の生き方などにつながっていきます。

学校では毎日特別な行事や強烈な体験があるわけではなく、友だちや先生たちとの何気ない日常が、子どもたちの人生の大半をつくるわけで、だからこそ、学校の日常的な風景や雰囲気がとても大切です。そこにこそ子どもたちの人生の素があるのだと思います。